

いじめ防止対策の概要について

ア 概要

【日常の取組】 <いじめを起こさない学校づくり>

- 教職員・生徒の人権感覚の育成
- 道徳教育の充実
- 「いじめは許さない」というメッセージの発信
- 情報モラル教育の充実
- 相談体制の充実
- 家庭・地域・関係機関等との連携

【いじめ問題の早期発見】 <いじめのサインを見逃さない>

- 日常的な生徒の状況把握
- 定期的なアンケート等による実態把握
- 生徒の情報の共有
- 本人からの相談・訴え
- 他の生徒、保護者、地域の人からの報告、連絡、通報

【初期対応】 <迅速な対応>

- 関係者から客観的な情報を収集し、各部・係と連携を図り、事実・実態を正確に把握する。
- いじめられた生徒の立場に立って、表面的・形式的にならず誠実に対応する。
- いじめた側の生徒の考え・行為を正確に把握する。
- 報告及び情報の共有（年次主任→生徒指導主事・人権教育主任→教頭→校長）

※必要に応じて、年次会や生徒指導委員会を開く

年次会 (+関係職員) ○情報や事実の正確な把握と対応の検討	生徒指導委員会 (+関係職員) ○情報や事実の正確な把握と対応の検討
--	--

【いじめ防止対策委員会】 <対応への意思の統一>

校長・教頭・生徒指導主事・各年次主任・人権教育主任・カウンセラー・関係職員

- 情報や現状認識の共有化を図る。
- いじめの背景にあるものの本質を理解する。
- 対応について具体的に検討する。

【臨時職員会議】 <全職員による状況の共有と対応体制の確立>

- 全職員で正確な情報と現状認識を共有する。
- 対応策を報告、協議し、調整・役割分担を行う。
- 共通理解を図り、全職員による統一された指導に努める。

【具体的な対応】 <組織的な取組>

- 担任だけで処理せず、役割分担し職員全員で組織的対応に努める。
- 「いじめは決して許さない」「いじめに遭っている子は徹底して守る」という体制の強化

<p style="text-align: center;">個別の対応</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">いじめられた生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誠実かつ共感的に対応し、不安の解消を図る。 ○徹底して守る姿勢を示す。 ○十分な心のケアに努める。 </td> <td style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">いじめた生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○落ち着いて自分の言動を振り返らせる。 ○相手を傷つけていることに気づかせ、反省を促す。 </td> </tr> <tr> <td> <p style="text-align: center;">いじめられた生徒の保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭訪問し、誠意を持って事実を正確に伝える。 ○保護者の心情の理解と共感に努める。 ○経過報告などの密な連携 </td> <td> <p style="text-align: center;">いじめた生徒の保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭訪問または学校で、事実を正確に伝える。 ○自分の子どもがいじめを行ったことを認識させる。 ○今後の対応を確認する。 </td> </tr> </table>	<p style="text-align: center;">いじめられた生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誠実かつ共感的に対応し、不安の解消を図る。 ○徹底して守る姿勢を示す。 ○十分な心のケアに努める。 	<p style="text-align: center;">いじめた生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○落ち着いて自分の言動を振り返らせる。 ○相手を傷つけていることに気づかせ、反省を促す。 	<p style="text-align: center;">いじめられた生徒の保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭訪問し、誠意を持って事実を正確に伝える。 ○保護者の心情の理解と共感に努める。 ○経過報告などの密な連携 	<p style="text-align: center;">いじめた生徒の保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭訪問または学校で、事実を正確に伝える。 ○自分の子どもがいじめを行ったことを認識させる。 ○今後の対応を確認する。 	<p style="text-align: center;">周囲の生徒・保護者等への対応及び連携</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">周囲の生徒(傍観者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○傍観することはいじめを認め、助長することだと理解させ、いじめは決して許されないことを指導する。 </td> <td style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">保護者・育友会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて臨時保護者会(年次・全校)を開いて状況を報告し、学校の取組への理解と協力を求める。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;"> <p style="text-align: center;">関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて児童相談所、病院等の医療機関、警察等の関係機関と連携を図り、指導助言を受ける </td> </tr> </table>	<p style="text-align: center;">周囲の生徒(傍観者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○傍観することはいじめを認め、助長することだと理解させ、いじめは決して許されないことを指導する。 	<p style="text-align: center;">保護者・育友会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて臨時保護者会(年次・全校)を開いて状況を報告し、学校の取組への理解と協力を求める。 	<p style="text-align: center;">関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて児童相談所、病院等の医療機関、警察等の関係機関と連携を図り、指導助言を受ける 	
<p style="text-align: center;">いじめられた生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誠実かつ共感的に対応し、不安の解消を図る。 ○徹底して守る姿勢を示す。 ○十分な心のケアに努める。 	<p style="text-align: center;">いじめた生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○落ち着いて自分の言動を振り返らせる。 ○相手を傷つけていることに気づかせ、反省を促す。 								
<p style="text-align: center;">いじめられた生徒の保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭訪問し、誠意を持って事実を正確に伝える。 ○保護者の心情の理解と共感に努める。 ○経過報告などの密な連携 	<p style="text-align: center;">いじめた生徒の保護者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭訪問または学校で、事実を正確に伝える。 ○自分の子どもがいじめを行ったことを認識させる。 ○今後の対応を確認する。 								
<p style="text-align: center;">周囲の生徒(傍観者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○傍観することはいじめを認め、助長することだと理解させ、いじめは決して許されないことを指導する。 	<p style="text-align: center;">保護者・育友会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて臨時保護者会(年次・全校)を開いて状況を報告し、学校の取組への理解と協力を求める。 								
<p style="text-align: center;">関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ○必要に応じて児童相談所、病院等の医療機関、警察等の関係機関と連携を図り、指導助言を受ける 									

↓

<p>問題の解決</p>	<p>事態が改善されない</p>
---------------------	-------------------------

↓

【報告】

- 報告書を作成し、教育委員会へ報告する。
- 保護者及び関係機関に報告する。

<p style="text-align: center;">継続観察及び再発防止策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○問題解決後も継続観察を行う。 ○事例を分析し、再発防止策を立案し指導体制を強化する。 	<p style="text-align: center;">改善策の再検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ○問題点の再確認を行い、改善策を再検討する。 ○幅広く連携を図り、指導の在り方を工夫する。
--	--